

■第3回千歳市第3期都市計画マスタープラン及び立地適正化計画策定市民会議
議事概要

会議名	第3回千歳市第3期都市計画マスタープラン及び立地適正化計画策定市民会議		
日時	<p>Aグループ 令和3年3月29日(月) 18:00~19:30</p> <p>Bグループ 令和3年3月22日(月) 16:00~17:30</p> <p>Cグループ 令和3年3月30日(火) 14:00~15:30</p> <p>Dグループ 令和3年3月22日(月) 14:00~15:30</p>	場所	千歳市本庁舎 会議室9、10
出席者	<p>Aグループ 泉澤委員、川名委員、三崎委員、鈴木委員、須貝委員 事務局：企画部まちづくり推進課都市計画係長ほか3名</p> <p>Bグループ 三ツ野委員、平沖委員、鈴木委員、入口委員 事務局：企画部まちづくり推進課都市計画係長ほか3名</p> <p>Cグループ 平池委員、小野委員、瓜生委員、鈴木氏(沼田委員代理) 事務局：企画部まちづくり推進課都市計画係長ほか3名</p> <p>Dグループ 伊藤委員、齊藤委員 事務局：企画部まちづくり推進課都市計画係長ほか3名</p>		

会議概要	<p>1. 開会</p> <p>2. 検討テーマについて討議</p> <p>Aグループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2回では議論できなかった「⑨災害に備えたまちづくりを進めるには？」を中心に討議した。 ・代表的な意見は次のとおり。 <ul style="list-style-type: none"> ○自主防災組織の母体となる町内会・コミュニティの醸成について、インバウンド客に対する災害時の受け入れ体制の強化 ○電気が使えないときのアナログ的な情報伝達手法の強化 ○地域に根差した防災情報の拠点として、コンビニエンスストアの活用
------	---

Bグループ

- ・第2回の討議に引き続き、各検討テーマについてより具体的な取組等に関して討議した。
- ・代表的な意見は次のとおり。
 - 中心市街地でのイベントなど日ごろから集まれるしかけづくり
 - 千歳科学技術大学との連携
 - 千歳市の文化・歴史を伝える情報発信、市内店舗の SNS による発信
 - 子どもたちが希望する学校に通いやすい環境づくり

Cグループ

- ・第2回の討議に引き続き、各検討テーマについてより具体的な取組等に関して討議した。
- ・代表的な意見は次のとおり。
 - 市街地の回遊を促進するため駐車場の整備
 - まちの景観形成のため千歳駅前の整備
 - キウス周堤墓群のアクセスの整備や市民への戦略的な周知活動、市内学生への研修誘致
 - 災害時に役立つ立て看板やコミュニティ FM、電源の確保に備え蓄電設備を整備、大学・自衛隊・市が連携した災害システムの構築

Dグループ

- ・第2回の討議に引き続き、各検討テーマについてより具体的な取組等に関して討議した。
- ・代表的な意見は次のとおり。
 - 商店街内をはしごしてもらうため、関連する業種の店舗を集約し利用目的や景観の統一
 - 学生や子育て世代の利用を想定し、各地区（特に駅周辺）に小規模複合施設を設置（地産地消の買い物施設やカフェ、小さな図書館）
 - 青葉公園内でのコミュニティスペースの設置（図書館・カフェスペース等）
 - 地域の生活拠点となる買い物施設の維持
 - コミュニティ活動やイベントを維持・継続するための協力体制づくり
 - 進学や就職に関して理工系に強いまちとしてのアピール

3. 閉会

以上